

## 平成29年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(地域創生・市町村枠)

(県南地方振興局)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
1	継続 3	交流・定住	定住自立圏復興人材確保・育成事業	「ふれあいの場」創出事業実行委員会	ソフト	7,554	4,926	震災・原発事故による風評被害を払拭し、復興を担う人材を確保・育成するため、「しらかわ地域定住自立圏」による復興情報の発信や、出会いの場の創出等に取組む事業。 平成29年度は、地域全体で結婚への意識改革を行うため、婚活イベントに併せてセミナー開催した。 ○「出逢いふれあい」イベント ・4回(7/22・23、9/30・10/1、12/2、2/3)開催 ・延べ216名参加 39組カップル誕生 ・各回にセミナーを開催	H29.5.1～ H30.3.1	県南9市町村	人口減少対策
2	継続 2	交流・定住	しらかわ風評払拭・地域産業復興促進事業	白河市	ソフト	7,627	5,448	震災・原発事故による風評被害を払拭し、地域産業の復興につなげるため、「白河市みらい創造総合戦略」に基づき、地域に新たな産業や連携を生み出す「新規創業」に向けた育成・支援を行った。 また、首都圏での地元企業の情報提供等の情報発信を通して販路回復・拡大を図るとともに、地元金融機関と連携して各種展示会及び商談会等へ出展し地元企業のPRを実施した。 平成29年度は、関係機関と連携し、更なる起業家の発掘育成を図った。 ○UIターン就活支援事業 ・都内大学等20校を訪問し、市内事業所と就活支援制度の案内 ○認定創業支援事業 ・創業応援塾(全2回) →創業に必要な知識習得 →延べ17名参加、1名創業、1名創業支援中 ・経営ワンストップ相談会(全3回) →専門的な個別相談に対応、相談件数21件 ・女性のためのプチ起業セミナー(全5回) →延べ87名参加	H29.4.3～ H30.3.30	白河市	定住・二地域居住
3	継続 3	観光振興	いずみざき風評払拭・地場産品販路回復推進事業	泉崎村	ソフト	3,786	2,830	現在も続く原子力災害の風評被害による農家にとっての厳しい状況を改善するため、村の魅力を対外へ発信することを目的に、近隣市町村の産品も含めた地場産品イベント「泉崎村収穫感謝祭」を開催した。 平成29年度は、上記に加え世代間交流の推進につながる取組みも行った。 ○泉崎村収穫感謝祭 10/29開催 来場者1,500人	H29.4.3～ H30.3.23	泉崎村	広域観光
4	継続 3	観光振興	やぶき観光復興推進事業	矢吹町	ソフト	11,500	8,625	震災・原発事故による風評被害で減少した観光誘客の回復を図るため、夏及び秋にイベント「やぶき大祭り」を開催し、伝統文化の継承、賑わいの創出、風評払拭を図った。 平成29年度は、光南高校や観光案内所と連携したことで、趣向を凝らした企画を行うことができ、町内外からの集客につながった。 ○夏祭り(第1弾) 7/29開催 来場者3,000人 ○夏祭り(第2弾) 8/5開催 来場者6,500人 ○秋祭り(第3弾) 9/10開催 来場者15,000人	H29.6.1～ H29.11.30	矢吹町	広域観光

## 平成29年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(地域創生・市町村枠)

(県南地方振興局)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
5	継続 3	観光 振興	棚倉町観光復興事業	棚倉町	ソフト	7,403	5,552	<p>震災・原発事故に伴う風評被害により減少した観光誘客の回復を図るため、棚倉藩の歴史にスポットを当てたイベントを開催した。</p> <p>平成29年度は、国史跡に流塵寺、国重要文化財に馬場都々古別神社が指定されたことを活用し、観光客に町内を回遊してもらうため、町内の寺社と連携して事業を行った。</p> <p>○奥州棚倉藩評定とバスツアー 10/7・8開催  ○棚倉町文化財展と大茶会 9/30・10/1開催  ○棚倉の歴史発見事業 12/3開催  ○棚倉城下レトロ町歩き(のれんの町) 3/3・4開催</p>	H29.4.5～ H30.3.30	棚倉町	広域観光
6	継続 3	交流・ 定住	矢祭町復興人材確保・育成事業	矢祭町	ソフト	3,248	2,427	<p>震災・原発事故からの復興に向け、復興を担う人材を確保・育成することに加え、人口減少に歯止めをかけるため、独身者に対する結婚相談及び情報提供等の支援を行い、若者の定住促進を図った。</p> <p>平成29年度は、町社会福祉協議会の施設である「地域見守りふれあい拠点施設」等を活用し、気軽に相談できる体制作りを目指した。</p> <p>○イベントの実施 12/16・17開催 ほか  ○おしゃべりカフェの開設 毎月第3水曜日  ○コミュニケーションインストラクターによる婚活塾 3/4開催  ○登録制度の紹介事業 紹介件数56件、お見合い件数5件</p>	H29.4.3～ H30.3.30	矢祭町	人口減少対策
7	継続 3	環境・ 景観	里山景観資源を活用した観光復興事業	鮫川村	ソフト	5,862	4,685	<p>震災・原発事故に伴う風評被害を払拭し、減少した観光誘客の回復を図るため、農村の原風景である里山景観の磨き上げを行った。</p> <p>平成29年度は、村の復興の担い手の育成のため、協議会により担い手組織の検討を実施した。</p> <p>○景観維持活動の実証事業(通年)  ○担い手育成等検討協議会の開催</p>	H29.4.3～ H30.3.20	鮫川村	広域観光
累計						46,980	34,493				